

	岐阜大学 保健系分野（看護学・医療技術学、学際・特定）
学部・研究科名	医学部看護学科（第1年次：80名、第3年次：10名） 医学系研究科看護学専攻（M：8名）
沿革・設置目的	<p>岐阜大学医学部附属看護学校を経て岐阜大学医療技術短期大学部が設置された後、平成12年、看護学に関する教育・研究を行うことを目的とした医学部看護学科として設置された。</p> <p>昭和24年（1949年） 岐阜大学設置 昭和39年（1964年） 岐阜大学医学部設置 昭和42年（1967年） 医学部附属看護学校設置 平成 3年（1991年） 医療技術短期大学部設置 <u>平成12年（2000年） 医学部看護学科設置</u> 平成16年（2004年） 国立大学法人に移行 平成17年（2005年） 大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）設置</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 岐阜大学の理念等に基づき、国民が求める高度医療に対応できる看護実践能力を持ち、且つ、地域貢献できる看護師を育成する。特に、医学科との合同講義や初期体験実習の実施、実用的医療英語教育の推進により、「進める力」「伝える力」「考える力」を備えた人材育成を推進する。 ○ 連合創薬医療情報研究科との連携により、広範な領域にわたる博士課程教育を実施し、看護の基礎となる分野の教育者・研究者を育成する。さらに、教員の研究交流を積極的に推進する。 ○ 地域の医療人材も含めた現職研修の実施を積極的に推進する。特に、訪問看護師の育成プログラムの開発等、岐阜県の地域特性も踏まえた県内の看護師の資質向上に貢献する取組を推進する。